

苫小牧市医師会
とまこまい医療介護連携センター

第5回 在宅あるある会

在宅医療グループ
診療運営事業

2023.2.14(火)
18:30-20:10

テーマ

最期まで口から食べる楽しさを



みんなを支えるために

講演

南庄内・たべるを支援し隊の活動 地域一体型NST

～設立準備から現在の取り組みまで実践を通して～

鶴岡協立リハビリテーション病院
地域リハビリテーション連携室長
南庄内・たべるを支援し隊 代表

田口 亮さん



在宅における栄養支援

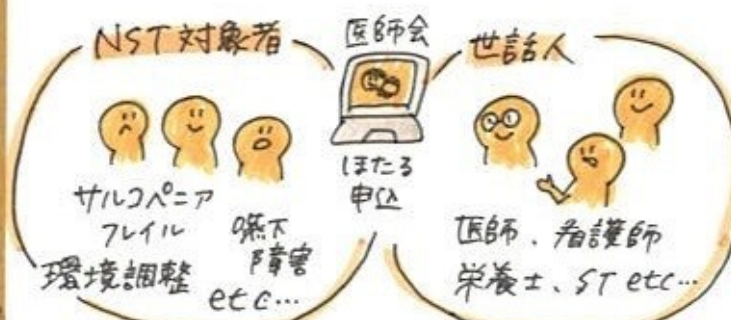


「地域一体型NST」の構築!



- 課題...
- 研究報告少ない
 - 一般化されにくい
 - 診療報酬ない
 - ネットワーク弱い
- まだ
また
これから

設立から取り組み



カンファレンス
ファシリテーターの手腕!

目標・アウトカム設定
経済力 持続可能
介護力 専門性
環境 機能
優先順位

在宅NST稼働
6ヶ月目安



報告書
Dr CM
利用者へ

地域への周知
フィードバック
パンフ ポスター HP
研修

NSTの介入結果...
平均84.1歳
栄養改善!!
Bmi 18.9

摂取カロリー - 体重増加 > 数値化

環境改善!
調理法 形態
姿勢 介護指導

結果...

- ☑ 介護度(高) 年齢(高) 改善傾向
- ☑ 介入短くても改善可
- ☑ アルツハイマー、精神疾患は体重急激減

たべると支援し隊



今後の展開と課題

「専門職集団」として...

パフォーマンス 最大に活かす!
理想押しつけず...
多職種からの信頼 渡れないように...
怪しまれないよう...
むりやり食べさせる集団...??

「協力」と「共生」

この地域ならではの関わり
人材育成
情報共有

嚥下食に「幸せ」を



金銭面... 減塩... 味... 見た目...
外出 せいたく
生きる活カ、リハのモチベUP!

事例



おわりに

在宅の食支援



QOLに直結!

普及不十分...
地域差...

地域のNST
稼働と充実に!

Q&A

補助金の用途は?

平日のNST活動の「旅費」
ポスター制作、広報
研修、県外視察
県と交渉もアピールでアタック!

パンフレット作成の手順は?

「インパクトのあるもの」重視!

事例 対策 具体的
 対策 イメージ
 対策 しやすく...



ケアマネなどに
アプローチしやすい

箇条書きは
避けよう

講演評

報酬
など

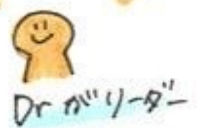


医療アドバイザー
草場鉄周さん

食支援
Dr. 起点難しい...

個別を重視、
家族の支援に
専門職支援を
アウトカム設定に!

理想の
チーム



Dr. リーダー



コメディカルと
チーム編成

ゆくゆくは
コメディカルに
指導役を



田口さんアイデア...